

キャベツに触れる R3.12.16



「どれにする？」
1番大きいものかいい！と
真剣に選び中。

みかん組さんに採り方を教
えてもらい、一緒に収穫。
「下から持ち上げるんだよ」
ぐいっと押し上げてもなか
なか抜けないうキャベツ。
みんなで力を合わせて…
「よいしょーっ！」



毎日園庭の畑を見て野菜の育ちをチェックしていたりんご組。
「大きくなったね」「これはまだ赤ちゃんだよ」そんな中…
「お野菜くれるかなあ？」じゃあ聞いてみよう！
みかん組にお話をして、キャベツを1つ分けてくれることに！



こんなに大きな
葉っぱがあったよ！



葉っぱの取り方を教えて
もらいます。
じっと見つめる子ども達。

最初はおそろおそろキャベツを触っていましたが、
お姉さん達に取り方を教えてもらいチャレンジ！
指先の力を使って少しずつ…
誰も「いたい」「つかれた」「できない」と言いません
でした。子ども達が「やりたい！」と感じた時に大人
が驚くほどの力を発揮します！！



大きなキャベツをもらい部屋まで運ぶ子ども
達。「重いよー」と言いながらも、絶対手を放
しません！
自然と友だちが集まり、協力して運び始めまし
た。みんなでやり遂げようとする気持ちが伝わ
ってきます。



ついにキャベツが姿を現しました！
このキャベツ、どうする？

収穫したばかりのキャベツ。そーっと触ってみます。
「大きいね」「つるつるしてる！」「いい匂い」
キャベツの中はどうなってるんだろう？
「からっぽだよ」「何か詰まってるんじゃない？」
じゃあ中を見てみようか！



ずっと前から気になっていたキャベツ。
ほしいな、くれるかな？と話していた子
ども達、おすそ分けをしてもらい本当に
嬉しそうでした。
食育=食べる、となりがちですが、食べ
なくても十分食育になる！五感で感じる
子ども達に、たくさんの気づきがありま
した。食育を通じて互いに学ぶ、良い機
会となりました。

